

学校教育目標



- 目標を持ち 自ら学ぶ生徒
- 心豊かで 思いやりのある生徒
- 心身ともに健康で 忍耐力のある生徒

令和4年度 南風原中学校の教育

本年度の重点目標



～キャリア教育の視点を生かして～

1. 学力の向上(自己肯定感、学び育ちの実感、組織力)
2. 基本的な生活習慣の確立・心を育てる教育の充実
3. 未来につながる教育の推進
4. 生徒会・部活動等の自主活動の充実、学校行事の充実
5. 学校、家庭・地域社会と連携した教育活動の推進

1 学力の向上(自己肯定感、学び育ちの実感、組織力)

①自立した学習者を目指し、「自己肯定感の高まり」「学び育ちの実感」「組織的な関わり」をキーワードに、主体的、対話的で深い学びの授業改善に努めます。



- ②キャリアの視点「か・ふ・や・み」(かかわる力)(ふり返る力)(やりぬく力)(みとおす力)を意識した授業の実践に努めます。
- ③揃える実践「南風原セブン」を効果的に活用して、全校体制で学力向上を図ります。
- ④1人1授業(全職員公開授業)を実践

します。授業パディシステムで改善を図ります。

⑤1人1台PCや電子黒板などICTの効果的活用や、生徒アンケートの実施により、分かりやすい授業を目指します。

南風原 7 セブンの取組

～そろえる実践が生み出す「確かな学力」～

1. 8時までの早登校
2. 黙想の統一
3. 1人1公開授業の実施
4. 効果的家庭学習
5. 学力向上強化月間の充実
6. 定期テスト前講座
7. 未来ノートの活用



2 基本的な生活習慣の確立・心を育てる教育の充実

～時を守り、場を清め、礼を正す～

①朝8時までの登校を奨励し、ゆとりを持ち学校生活スタートできるようにします。

(8時校門通過・8時5分入室・着席、読書や自主学習の定着)



- ②整理整頓、清掃、片付け等の校内美化に取り組み、心を磨き、心の成長を目指します。
- ③あいさつ、言葉遣い、マナー等の指導を通して、自他ともに尊重する心を育てます。

- ④制服選択制の導入や人権教育の充実を通して、多様性を尊重する心を育てます。
- ⑤遅刻、途中登校、無断早退・欠席は、連絡(電話、家庭訪問等)を行い、保護者との連携により改善に努めます。
- ⑥不登校や問題行動に関わる生徒への指導・支援を重視し、関係機関との連携を図り、生徒の成長につなげます。
- ⑦道徳教育の充実を図り、規範意識を培い、豊かな心の育成を目指します。(道徳の時間、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の充実)

Mission (使命) 黄金の教育

Action (実践)

Vision (構想)



Passion (情熱)

Decision (決定)

未来へつながる教育

5 家庭、地域・社会と連携した教育活動の推進



⑤校長だより「黄金の教育」やホームページを活用して、学校の教育活動等を積極的に公開していきます。

- ①SDGsの学習を推進するために、地域学校協働本部を効果的に活用し、地域・社会と連携した学習を積極的に推進します。
- ②コミュニティスクールを見据えた学校評議員会の充実を図ります。
- ③家庭、地域と連携して「早寝、早起き、朝ご飯、元気に徒歩・早登校」を奨励します。
- ④地域の行事やPTA活動・行事への積極的な参加に努めます。

♪ 学校経営の基本理念 ♪

～愛情と信頼・信用に支えられた、安心・安全な学校を目指します～

- ①生徒を思いやり、愛情のある教育活動に努めます。
- ②新型コロナ感染防止をはじめ、学校の根幹である「健康・安全・安心」について常に見直し、徹底を図ります。
- ③生徒のよさを見つけ、生かし、伸ばす教育活動に努めます。



④学校教育目標を具現化するために、教師一人一人のよさや情報の共有化による、指導力・授業力の向上に努めます。また同僚性を生かし、日頃から教育活動について忌憚のない意見やアドバイスを出し合い、より良い教育活動とその改善を目指します。

3 未来につながる教育の推進



- ①今年度から「未来ノート」を取り入れ、自己調整力を身につかせ、自立を促します。
- ②キャリアパスポートを活用した進路指導・キャリア教育の充実により、学習の意義を理解させ、学習意欲を高めていきます。
- ③持続可能な開発のための教育(ESD)を通してSDGsを推進し、持続可能な社会の創り手としての意識を高めます。

4 生徒会・部活動等の自主活動、学校行事の充実



- ①生徒会活動を支援し、自律、自治能力の向上、連帯感を高める学校行事の充実を目指します。
- ②各種委員会の自主的な活動を促進し、学校生活の充実を図ります。
- ③SDGsの学習を通して学んだことを活かして、具体的取り組みを推進します。
- ④生徒の企画するスポレク大会や

学校行事を通して、充実した思い出深い学校生活づくりにつなげます。

⑤適切で充実した部活動を目指し、外部指導者やコーチの協力を得ながら全職員で支援します。